

3L通信

ルクス・ムンディ  
～世の光～

# Lux Mundi

2013.1 Vol. 15

Life  
Light  
Love

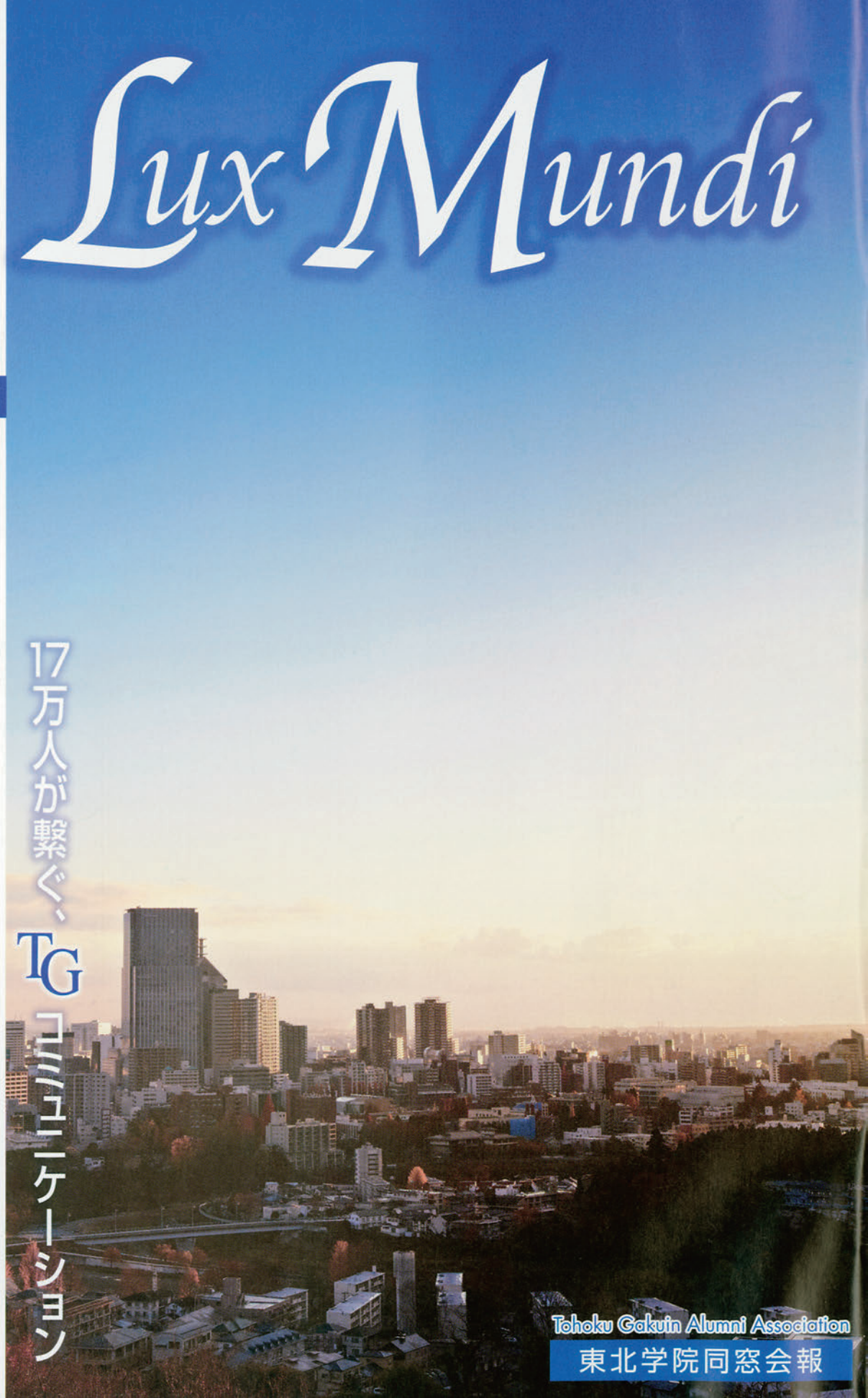
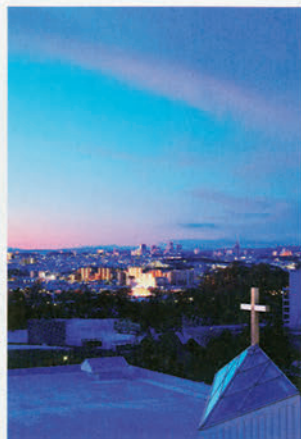
特集

TG新春  
INTERVIEW

埼玉西武ライオンズ

星 孝典  
岸 孝之

17万人が繋ぐ、  
TG  
コミュニケーション



Tohoku Gakuin Alumni Association

東北学院同窓会報





昨年秋、第十三回東北学院ホームカミングデーを開催しました。  
 新たに踏み出す前年の二年、懐かしい笑顔に開かれ  
 学生時代を思い出す同窓生同士、多くの輪が広がりました。  
 希望への光に出会い、より多くの繋がりが生まれました。

# ホームカミングデーを開催しました。



表題 ～ Lux Mundi (世の光)～  
 「Lux Mundi(ルクス・ムンディ)」は、ラテン語で「世の光」を意味します。「世の光 わがほこり」と校歌にも出てきますので、東北学院で学んだ方々には馴染み深いものがあると思います。「ルクス・ムンディ(世の光)」は、いうまでもなく東北学院の真の創設者イエス・キリストのことです。そのキリストの光に導かれて、それぞれの人生を歩んでいただきたいとの願いが込められています。

## CONTENTS

- P 01 ホームカミングデー(第13回同窓祭) 報告
- P 02 特集 TG新春インタビュー…埼玉西武ライオンズ 星 孝典×岸 孝之
- P 08 躍動する同窓生 ～世代を超えたTGの輪～
- P 10 懐かしい風 新しい出会い ～同窓生のお店を訪ねて～
- P 12 3Lセミナー「被災地における産業経済の再生」…教養学部教授 柳井 雅也
- P 13 健康と医療「ご存知ですか、痴呆について」…愛宕橋にさわ脳神経外科クリニック院長 西澤 義彦
- P 14 クローズアップ「相続問題を円滑に解決します」…仙台第一法律事務所 弁護士 砂金 直美
- P 15 TG Gallery…Artist 古山 拓
- P 16 特別寄稿「生命倫理の一考察」…ドクターTG会長 藤村 重文
- P 18 特集 TGインタビュー「東日本大震災とまちづくり」…宮城県山元町 町長 齋藤 俊夫
- P 20 この人この顔
- P 21 北から南から Around Japan
- 巻末 INFORMATION、他



早朝の泉キャンパス





平成19年経済学部経済学科卒

投手 岸 孝之

埼玉西武ライオンズ

捕手 星 孝典

平成17年法学部法律学科卒

## 「大学教育とスポーツ振興」

東北学院大学では、学問の研究と同時に円満な人格の形成及び責任と規律を重んずる社会生活の基となるため、学生に対して課外活動への参加を積極的に推奨している。ただ、体育会に目を向けると、かつては常勝だった各運動部は近年ではその勇姿も影を潜め、今ではスポーツに強い本学のイメージがすっかり変わってしまった。その状況下において、本学では「スポーツに強い東北学院大学の復活」実現のため早稲田大学の理事（スポーツ振興・競技スポーツ担当）を講師に迎えて講演会を開催するなど、学内ではスポーツ振興の機運が高まっている。そこで、現在、埼玉西武ライオンズの現役選手として活躍し、本学硬式野球部に所属していた星 孝典さんと岸 孝之さんに「大学教育とスポーツ振興」について率直に意見を述べていただいた。

（インタビュー構成は小原武久校友課長）

**小原** 2012年プロ野球のレギュラーシーズンが終わり、埼玉西武ライオンズとして少し悔いが残る一年だったかもしれませんが、ために、昨シーズンを振り返っていただきたいと思いますが、昨年はどのような一年でしたか。

**星** やはり一言で言えば悔しいシーズンでした。勿論チームもそうですが、個人的に昨年は悔しかったですね。昨年ライオンズに移籍してきて、昨年はライオンズ2年目という形で開幕こそ二軍にいられたんですが、途中で

二軍落ちも経験しましたし、個人成績も昨年を上回ることが出来ませんでした。本当に色々な意味でチームが優勝するための力になれなかったという意味で、本当に悔しいシーズンでした。

**岸** 勝ち星に関しては悔しい思いはありますが、その他の面では満足しているところもあります。打線が援護してくれればもっと勝ち星が上がったのではとよく言われるんですが、今年は涌井が後ろに行つて、僕は3連戦の頭を投げさせてもらっていて、やっぱり

初戦というのはいいピッチャーがくるので、それは仕方ないと思っています。

**小原** レギュラーシーズンは144試合組まれておりますが、星さんは29試合に出場されました。また、岸さんについては26試合に登板されて、11勝のうち完投が4試合で完封勝利が1つでした。昨シーズンで二軍印象に残っている試合はどの試合でしたか。

**岸** まあ、クライマックスですかね。優勝争い

に関わつて9月に入ってから1試合も勝てずにいて、ずっとややもやした感じでした。最後まで何とか勝ちましたけれども、それまでソフトバンクにずっと負けていて、やっぱりそれだけ負けていると僕の中でもいやなイメージというのがあったので、クライマックスでやり返せたことは、また次に繋がるんじゃないかなと思っています。

**星** 昨年スタメンが3試合あったんですが、その最初の試合ですね。本拠地の西武ドームでなかなか勝てなくて、流れを変えるためかどうかは分からないんですがスタメンのチャンスをお願いしました。先発が牧田だったんですが、牧田が頑張ってくれまして、途中中足をつりながらも1人で9回140球ほど投げ抜いて、それで完投勝利で本拠地初勝利をあげた試合が一番印象に残っています。最初から最後までマスクをかぶっていたというのが昨年の初スタメンなので、僕の中ではいいスタートが切れたと思うんですが、そういう意味では本場がいい試合でした。

**小原** 星さんは捕手として、岸さんは投手として活躍されていますが、何故そのポジションを担うことになったのか教えて下さい。また、捕手と投手の魅力についてお二人はどのように感じていますか。

**星** 僕がキャッチャーを本格的に始めたのは小学校5年生の時です。それまでセカンドをやったりライトやサード、ピッチャーも経験しましたが、小学校5年生の時に正捕手が

チームにいなかったのが切っ掛けでした。僕自身、野球を小学校1年生で始めたんですが、キャッチャーというポジションに憧れはありました。一人だけ反対側を向いて、キャッチャー防具を着けて、チームの司令塔だったグラウンドの監督というふうに言われるポジションなので、単純に格好いいという印象がありました。また、僕の兄も野球をやつていて、兄がピッチャーだったものから、キャッチボールをすることになると必ずお前、キャッチャーやれよというふうには、兄のピッチング相手をしていたので、キャッチャーのポジションは自然の流れでした。

また、キャッチャーというポジションの魅力と言うならば、やっぱり先ほど言った通り、グラウンドの監督や司令塔と呼ばれるように、自分がサインを出さないとピッチャーは球種を選んで投げませんし、ゲームは進行しませんが、それに、内野手にポジションの指示を与えたりとか、自分でゲームメイクするというか流れを読んで色々なことを考えたりします。多分ほかのポジションより考えることが多いんじゃないかと思っています。もともと僕は考えるのが嫌いじゃないので、ゲームメイクを考えながらその試合を色々な角度から楽しめるポジションであることが魅力ですね。勿論、苦勞はありますよ。その分完封勝利した時などは一番喜びを感じられるポジションなんじゃないかなと思っています。

**岸** 星さんが話されている間に考えていたんですが、正直言つてピッチャーの切っ掛けはよく分からないんです。僕も小学校3年生の頃

から野球はやっていましたが、ピッチャーというのは大体センスのいい子がやりやすいですね。小学校の頃はいろんなポジションをやっていたんですが、僕がピッチャーを本格的に始めたのは中学校からです。高校と大学ではピッチャーだけでしたが、ピッチャーは一人マウンドに立つてどうしても注目が集まるポジションです。それ魅力の一つかもしれません。キャッチャーの要求通りに投げられて打ち取ったり、三振を取った時などはピッチャーの魅力を感じますね。特に、見逃し三振を取った時は、よし！と気合が入ります。また、打者がストロークを狙っているのが分かっていながら、あえて直球を投げて取った空振り三振もピッチャーならではの魅力ですね。





# Takanori Hoshi

星 孝典 (ほし たかのり)



**小原** 捕手と投手の関係を夫婦になぞらえて、捕手のことを「女房役」と言ったりします。お二人は捕手と投手の信頼関係はどのように築いていますか。

**星** ピッチャーとキャッチャーと言えども人間同士なので、野球以外のところでも僕はコミュニケーションも大切にしているつもりです。また、ピッチャーと言つてもいろんな性格を持つているので、よく喋る子なのか、寡黙にやる子なのかを先ず知るように心掛けています。また、キャッチャーは女房役と言われますが、世の中にはいろんな奥さんがいるじゃないですか。かかあ天下と言われる人もいれば、亭主関白に耐えるお母さんもありますよね。キャッチャーもいろんなタイプの人がいます。僕としてはぐいぐい引つ張る面を持ちつつ、なるべく投手を引き立ててあげたいという気持ちがあるので、ピッチャーがワンバウンドを投げた時は、どんな球でも必ず止めてやろうと思つてプレーしています。そんなおつかさんに信頼を寄せてもらえればいいなと思つています。

それと、僕は昨年30歳になったんですが、ライオンズには若いピッチャーが多いんですが、特に、昨年の後半は二軍にいたことが多かった。経験が少くない若いピッチャーには出来る限りのアドバイスをしてきました。ただ、年下だけど岸のような経験もあつてセンスもあるピッチャーには、求められた時だけアドバイスをしています。

**岸** やっぱり打たれたらピッチャーはイライラするんですよ。そんな時でもインング間のベンチでキャッチャーから会話してきてくれたらいいな。僕の場合は希望入団枠制度を利用してライオンズに入団しました。当日は報道関係者の方が大勢いて、僕は人前に出るのが苦手ですので、会見のほうに緊張しました。

**小原** ところで、硬式野球部に所属しながら星さんは法学部法律学科で、岸さんは経済学部経済学科でそれぞれスポーツと勉学の両立について苦労されたと思いますが、課外活動と勉学の両立についてお二人はどのように対処されていましたか。

**星** 講義という点においては、リーグ戦は土曜日と日曜日に行われるんですが、引き分けが挟むと月曜日に3戦目が行われました。そうなるので、公認欠席を認めてもらえなかった教授もあり、年に3回しか休めなかった講

ほう僕はいいかんと思つています。ピッチャーはキャッチャーがどういう意図があつてあのサインを出したのか言ってくれたほうが僕はいいですね。僕はあまり考えないタイプなので、試合が終わつてもキャッチャーと会話がないと何か心にわだかまりが残つたまま終わっちゃうので、話しかけてほしいですね。また、先ほど星さんも話されていましたが、ワンバウンドを投げる時は、ピッチャーとしては止めるよぐらいの感じで投げますけどね。

**小原** 野球を経験した人は誰もがプロ野球選手に憧れますが、お二人はプロ野球選手を目指すようになったのはいつ頃でしたか。

**星** 野球を始めた頃からプロ野球選手には多少なりの憧れは持つていました。ただ、それは夢でしかないというか、本当になりたいたく強く思つて野球をやつていた訳ではありませんでした。僕は高校3年生の夏に甲子園に行けたんですが、ライバル校と言われる同学年のキャッチャーが高卒でプロに入ったんです。僕は、おめでとうという気持ちもありましたが、あいつには負けてないぞという悔しい気持ちがとても強くなりまして、僕は大学進学が決まっていたので、学院大を卒業して4年後にプロに行くぞと思つたんです。それ最終的には大学4年生の時に全日本候補の合宿がありまして、そこに候補として呼んでいただいた時に負けている気はしないというか、むしろやれるんじゃないかと自信にな

りまして、その時に決意が固まりました。

**岸** 僕は大学4年生の時ですね。仙台六大学野球の春季リーグで宿敵だった福祉大を35季ぶりに破つて全日本大学選手権大会に出場した時あたりから、ちょっと行けるんじゃないかなというのを感じました。そして、その後日米大学野球選手権大会と世界大学野球選手権大会にピッチャーとして選ばれたんですが、それらを経験して強くプロ選手を意識し始めました。

**小原** 星さんは2004年にドラフト6巡目でジャイアンツに入団され、岸さんは2006年に希望入団枠制度で西武ライオンズに入団されておりますが、ドラフト会議で指名を受けるまでの心境はどのようなものでしたか。

**星** そうですね、当日は本当に不安と期待が入り混じっていました。ある程度、指名させていただきますみたいな挨拶はいただいていたので、少し安心していただけはあったんですが、当日何が起きるか分かりませんでした。名前が呼ばれるまでは落ち着きませんでした。ドラフト当日は、学生課の中でインターネットの速報を見ながら待たせていただきました。それで指名された直後に担当のスカウトから電話をいただきまして、嬉しいというか、ホッとしたことを覚えています。学生生活とはちょっと違う雰囲気の日を味わえた感じがしました。



# Takayuki Kishi

岸 孝之 (きし たかゆき)





僕なんか、たまに「福祉大ですよね」と言われます。

星 僕も言われます。

岸 あれって結構気分はよくないですよ。東北学院大学が全国的に知られていない証拠ですね。スポーツに強いはかりでは駄目だと思えますが、やはり文武両道でもっと名を馳せてほしいですね。

星 仙台六大学野球を含めて野球に関しては福祉大が定着しましたが、それを巻き返すぐらいの何が欲しいですね。そうするには、全国から行きたいと思ってもらえるような大学になつてもらわなくてはいいけません。勿論、先ほど勉強面でのサポート体制を言いましたが、学院大を選ぶメリットが今のところ余りないのかなと思います。言つてしまえば、知名度的にも。プロ野球選手は伊藤君を合わせて3人しかいませんし、プロ野球選手になれるという感じではないですよ。本当にプロ野球選手になるために東北学院大学を選ぶという選択肢のつになり得る何か魅力があれば、これから大学を選ぶようにしている高校生も学院大を選ぶ人が増えるんじゃないかなと思います。

小原 4年間、課外活動をして良かったことはどんなところでしたか。

岸 やつぱり楽しかったですね。いろんな人とも会えたり、野球を通して少なからず礼儀も勉強できました。また、同じ大学の野球

とをしなければ駄目ですよ。例えば、結果を出したら単位をくれるとか、あるいは運動部の学生を対象にした講義を集中して行つて単位を認めるとか、そうしてもらわないと大学スポーツは強くないと思います。言葉で表現するのは難しいんですが、運動部の学生らは東北学院大学の看板を背負つて試合に出ているので、運動部の学生が4年間で卒業できるサポート体制が必要ではないでしょうか。そういう体制ができれば、優秀な選手が集まると思えます。

星 僕の周りでもスポーツは出来るんですけど、講義の出席日数が足りなく留年しちゃう子がいましたね。そういうサポート体制があったら、卒業していたかもしれませんね。

岸 その人の才能ですから、勉強に励む人は勉強だけでいいですけども、スポーツばかりやっている人は、勉強との両立は確かに難しいですね。僕もそうだったんですが、スポーツ推薦で入ってくる子もいる訳ですよ。大学ですら勉強しなきゃいけないのは分かってはいますが、4年間で卒業できるサポート体制を整備していただきたいですね。

小原 「スポーツに強い東北学院大学の復活」を実現するには本学は何をすべきだと思いますか。

星 プロ野球界に関して言えば、昨年ソフトバンクから伊藤祐介君が2位で指名されましたが、現役ではこの岸と僕と伊藤君、3人

部員だけじゃなく、他大学の野球部員とも知り合いになりました。このように、多くの人と出会えることは財産ですね。後輩にはもっと多くの財産と出会ってほしいと思つています。

星 本場に一緒に辛い経験をして、その時の仲間と一番濃い時間を過ごしてきたと思うので、やつぱり僕も試合とかで仙台に帰るじゃないですか。誰とご飯食べると言ったら、幼馴染とかじゃなくて、大学の同じ野球部だった仲間というのが一番多いですね。本当に一生付き合つて行くんだろうという仲間に出会えた気がします。さっき岸も礼儀とか言いましたが、社会に出てから役立つ先輩後輩の上下関係などは自然に身に付きました。

小原 最後に、今シーズンの抱負をお聞かせ下さい。

星 ジャイアンツ時代に二度日本一を経験していますが、今度は僕が一軍にいて優勝に貢献できればと思つています。また、昨シーズンは岸と2試合バッテリーを組みましたが、僕がどれだけスタメンマスクをかぶれるかにかかっていると思うんですが、1試合でも多くマスクをかぶり、岸の勝利に貢献できるように頑張ります。

岸 星さんとバッテリーを組むと、特に仙台だと変に意識しちゃうんですね。でも同じ大学の野球部の先輩と後輩が今はライオン

しかないのです、やはり僕にとつても後輩がどんどん増えることはとても嬉しいことですし、それによつて僕も負けられないという気持ちにもなります。とてもいいことだと思えます。もちろん他のスポーツでも、学院を卒業しているんだと思えば、それはそれで嬉しいですね。勿論、スポーツだけじゃないでしょうけれども、云々というのを認めていただくと、本当にありがたいですね。

岸 スポーツは野球やサッカーがメジャーですが、スポーツ新聞に限定して言えば一番掲載されるのは野球とかサッカーじゃないですか。野球部で考えたらずつぱり施設ですよ。冬でも練習が出来る施設を整えてあげたらいいんじゃないかなと思いますね。

星 岸が言ったことがもし実現できれば、自信を持って強豪校と言われるようなところから選手が呼べますね。逆にああいう環境の中でプロに行くというのもしいいかもしれません。冬期間の練習とか雨の日の練習はできませんし、ノックもできない。だから基礎練習しかできないし、学生時代はバスケットボールとかしたもんね。体育館でキャッチボールして窓ガラスを割つて怒られたこともありました。また、先ほどスポーツ推薦の話題が出ましたが、野球部については当時のスポーツ推薦の枠は7人だったと思います。野球は9人でやるスポーツなので、最低でも9人枠は設けていただきたいですね。

岸 スポーツ推薦は各大学にもよると思いますが、東北勢対全国の構図になります。

ズのチームメイトですので、星さんと組んだ時は仙台で勝つて何勝かして、仙台のファンに喜んでもらいたいと思つています。それから、昨シーズンは勝ち星より負け数が多かったんで、今シーズンは勝ち星にこだわっていきたく思つています。

小原 東北学院の同窓生は星さんと岸さんを応援しています。1試合でも多く二人がバッテリーを組んでいる姿を今シーズンは見ていきたいと願つています。お二人のご活躍を期待しています。今日はありがとうございました。







山川登美子短歌賞第一席

佐藤 映

榴ヶ岡高等学校 3年

東日本大震災の3日後に誕生日を迎えた佐藤 映(はゆる)さんは「未曾有という言葉を知った春の日」にひっそり祝った16のバースデーの短歌を作り、山川登美子短歌賞に応募があつた1462首の中から見事第一席に選ばれた。震災で半壊した佐藤さんの自宅を避難してきた親戚と自宅の後片付けに駆けつけてくれた友人らがバームクーヘンで静かに誕生日を祝ってくれた。「いつもとは違う誕生日でしたが、

薄っぺらだったバームクーヘンを大切に感謝して味わいました。生きていくこと、平和であること、大切な人を守っていくこと、色々なことを考えさせられた誕生日でした。たぶん私のなかで一番記憶に残る誕生日になったと思います」と心痛な面持ちで話す。

小さい頃からお母さんと韻を踏んだり、比喩の表現で言葉遊びをしていた佐藤さんは、交通安全の標語を考えながら川柳を作ってきた。中

学生から本格的に短歌を詠むようになった佐藤さんは「短歌を詠むために意識してやっていることはありませんが、難しい言葉を使うことにはこだわらないで自分の表現で短歌を作っています。心に残った感情や光景をメモすることはありますが、見たまま、感じたままを五句体で表現したので、字余りや字足らずも言葉の流れで作っています」と笑顔を見せる。「高校2年次の夏休み自由課題で作成した短歌を国語の先生が応募して下さいました」と明かす佐藤さんは、「震災で多くの悲しみや苦しみを経験した身近な方々に少しでも明るい話題を届けられたことが何より嬉しく思いました。また、体調を崩されていた久能前校長先生が全校集会で声を振り絞って2回も読んで下さったことが今でも忘れられません」と振り返る。

「その時々風景や様々な人間模様、色、感情などが31語の短い言葉の中に込められているのが魅力です」と語る佐藤さんは、短歌は日記



のようなものとも話す。これまで作成した短歌を詠み直す佐藤さんは、その当時の様子や状況を思い出し、短歌は自身の成長記録になっていると言ふ。今春、国際関係学部の大学に進学する佐藤さんは「外国の方と接する機会が多くなると思いますので、外国人に短歌の面白さや日本語の美しさを伝えていきたいですね」と早くも大学生活に期待を寄せる。機会があればまた短歌を応募したいと話す佐藤さんは、国際関係学部の学生として「これから現代短歌として外国語の言葉をまじえた短歌を詠んでいきたい」と新たなジャンルに挑戦する。大学進学に伴い、初めて親元を離れる佐藤さんは、東日本大震災の教訓を胸に「今日も素直な気持ちで短歌を詠む。

PROGRESS 世代を超えたTGの輪

躍動する

同窓生

シリーズ15

現代短歌として 外国語をまじえた 作品を詠んでいきたい。

読者からの 反響がスタッフの 大きな原動力。

東日本大震災で死者911人、行方不明者42人、半壊以上の建物が5000棟以上という甚大な被害を受けた宮城県名取市。なかでも当時沿岸部の住宅地に500人が住んでいた閑上(ゆりあげ)地区では749名の尊い命が奪われた。生かされた住民らは避難所から市内8箇所に設けられた仮設住宅へと移ったが、以前の近所付き合いは閉ざされ、かつて住んでいた閑上の復興が今後どうなっていくのか情報が入らなくなっていました。この震災で両親を亡くした会社員の格井直光さんは「生まれ育った閑上は廃墟と化した町になつてしまいました。震災で離れ離れになった人たちに閑上を懐かしんでほしいし、地域の繋がりを今後も大事にしていきたい」と、閑上復興だ

よりを発行している。



よりを発行している。閑上復興だより編集長の格井さんは、震災後の土台しか残らなかった閑上の町並みを見て「まるで悪夢を見ているようでした。家を流失し、大切な家族を失った閑上の人々は、元気がなく皆下ばかりを見ているように感じました。せめて上の人たちの心を結びたいと思うのが発行する切っ掛けでした」と当時を振り返る。格井さんは、地元の自営業者や主婦らに呼び掛けて「もう一度心をひとつに」をモットーに、閑上復興だよりを発行しているが、15名のスタッフは素人ながらも全員がボランティアで取材から編集、配布まで行っている。今では1万部を発行するまでになった。閑上復興だよりは、これまで13回発行してきた。配布先は仮設住宅、町内会、商店、市内企業などに止まらず、民間借り上げ住宅や市外転居者にも送付している。スタッフは主婦が多いのが特徴で、編集会議を月3回土曜日の午後に行っているが、ここにも格井さんの気が配りが感じられる。

Naomitsu Kakui



「閑上復興だより」編集長

格井 直光

昭和56年経済学部経済学科卒

格井さんが「閑上復興だより」がもつと市政に関つてほしいと要望が寄せられています」と話すように、これまで発行してきた記事の殆どは「閑上復興まちづくり推進協議会」で話し合われたことを事実に基づいて報告し、また閑上地区復興まちづくり個別面談の中間報告として名取市ホームページで公表された内容を紹介してきた。格井さんは「今後も閑上のまちづくりをテーマにしなが、震災前の閑上の懐かし

い風景や祭りなども発信していきたい。もうすぐ震災から2年が過ぎますが、この震災で人生の方向転換を強いられた方々が沢山いらっしゃいます。そういった方々の思いも紹介していきたいですね」と編集方針を語る。「閑上復興だより」はNPOロシナンテスの協力を得ながら、閑上の住民と一緒につづけていますが、読者からの反響がスタッフの原動力になっています」と話す格井さんは、今日も住民の声に耳を傾ける。





# (株)シベール



Cybele

お客様の笑顔と  
満足を第一に  
地域社会と共に  
歩み続けています。

# 懐かしい風

# 新しい出会い

同窓生のお店を訪ねて…

15

美味しかったと  
笑顔で言ってもらえることが  
復興への  
大きな糧になっています。

# 割烹 世界

Kappo Sekai



昭和41年創業の(株)シベールは、ラスク フランス製造のフロントランナーとして、日本一美味しいを合言葉に地域社会とともに歩んでいる。2代目の佐島清人さんは「創業者の心を如何に若い社員に繋げていくか、これが私の大きな任務の一つです。社員にはお客様の喜んだ顔を思い浮かべながら丁寧な手仕事を加えるよう指導しています」と自信を覗かせる。また、佐島さんは「シベールのABC(当たり前前)のことを、バカになってちゃんとやる」を社員に徹底しながら、「自分がしてほしい」ことをお客様にしてさしあげる」ことがサービスの基本と率先して教えている。地方であることは文化の個性の相違であり、決して水準の差ではあつてはならないの理念のもと、企業価値の向上に力を入れる佐島さんの社長業は続く。

初代が世界中の西洋料理を紹介したいとの思いで「世界」と命名し、昭和4年に洋食屋のレストランからスタート。2代目が時代の波に乗るため昭和36年に全室を和室に改装して割烹として再スタートを切った。3代目の坂本憲一さんは「昨年の東日本大震災で建物全てを流失してしまいましたが、初代から受け継いだ『真心の二膳に和みのひとときを 四季の風に味を託して』をモットーにしています。美味しかったと笑顔で言ってもらえることが何よりも嬉しい」と笑顔を見せる。200坪あった敷地を仮設商業施設紫市場に全て無償で提供し、2011年12月24日から54店舗が営業している。「人間の財産は人を大事にすること」と話す坂本さんは、商いの基本とも言える「ありがとう」を人生訓にしている。

## 株式会社シベール

〒990-2338  
山形市蔵王松ヶ丘二丁目1-3  
☎ 023-689-1131  
Fax 023-689-1133  
店舗:山形11店、仙台8店、東京3店、  
名古屋1店、富山1店の24店舗  
営業時間/9:00~20:00  
(ファクトリーメゾン)  
定休日/元旦  
URL <http://www.cybele.co.jp/>



代表取締役社長

佐島 清人

昭和45年法学部法律学科卒



## 店主 坂本 憲一

昭和45年経済学部商学科卒 榴大



## 割烹 世界

〒988-0017  
気仙沼市南町二丁目2-28ハ-2階  
☎ 0226-22-0291  
Fax 0226-23-8563  
営業時間/11:30~14:00  
17:00~21:00  
定休日/毎週火曜日





# 3L セミナー

## 被災地における産業経済の再生

教養学部教授  
柳井雅也

### 1. 遠い復興

東日本大震災による避難者は2012年10月4日現在32万6873人(復興庁)で、企業の売上げが震災前に回復しているところは少なく、業績不振のまま事業継続を断念する企業が相次ぐおそれがある(帝国データバンク・2012.3.1)。荒涼とした被災地の光景が、そのことを如実に示している。

### 2. 地域復興の切り札は

地域復興の切り札として復興特区制度と再生可能エネルギーの利用に注目が集まっている。復興特区について、福島県は医療関連産業復興特区構想を推進している。しかし、2001年と2009年の比較で電機産業従事者は29万5148人減少する中、医療機器分野に参入を目指す大手電機企業は、より

世界最適立地を目指すのではないだろうか。例えば、日本人労働者(横浜市)を1名雇えばインド(チェンナイ)は15名雇える。法人税もインドの経済特区では最大15年間免除される。それらに負けない誘致策を考えておく必要がある。

### 再生可能エネルギーの利用について

では、2012年7月から固定価格買取制度が始まった。同制度のモデルとなったドイツでは、電気料金が高騰し国民の不満から買取価格が下った。技術革新が起きるところか、安価な中国製太陽光パネルが大

単なる「場所貸し」になる可能性も否定できない。国や関係自治体は設置後の運営方法や対策を考慮しておく必要がある。

### 3. 大震災から学ぶCB

地域課題をビジネスの手法で解決する。そんなコミュニティビジネス(CB)を展開している株式会社は、震災を機に多賀城市でパウダー事業に乗り出した。ここで野菜等の低温乾燥を行い、酵素をあまり失

蓄商品として売り込む予定である。また、ここでは高齢者や障害者を雇って野菜の生産と加工を行っている。関連する企業とも共同研究を行い、販売面ではホテルや地産地消関係会社とも連携して、操業一年で約70名の雇用を生み出している。

### 4. 産業経済の再生と被災地

最後に、地域を再生していく手法を提案したい。まず、事例のような連携型CBを被災地に族生させ、雇用を生みだしていく。そこに個人、ボランティア団体、NPO、企業等が縦横無尽に繋がっていく、同時に新しいコミュニティも創出していく。更にCBが運営する災害に強い自給自足の再生可能エネルギーを

本学院は永年積み重ねてきた知的財産で地域社会に貢献していきます。

TG 薬剤師会

# 健康と医療

ドクターTG会

デンタルTG会

15

Medical Column

## ご存知ですか、痴呆について

愛宕橋にしざわ脳神経外科クリニック院長

西澤 義彦

昭和40年福岡県高等学校卒

最近、車の運転やお金の計算はできると、ほんの少し前のことが思い出せない、忘れることが多くあったと思っている人がいると思います。これを軽度認知障害(MCI)・ Mild Cognitive Impairment)といい、アルツハイマー病などの認知症の前駆状態として注目されています。このMCIの状態はアルツハイマー病に全て移行するのではなく、約半数の人が将来アルツハイマー病になると考えられています。この病態の解明が進むことが認知症の治療を可能とすると考えられています。

痴呆症とは生後いったん正常に発達した種々の精神機能が慢性的に衰退消失することで、日常生活・社会生活を営めない状態をいいます。徐々に進行する記憶障害、見当識障害、学習障害、注意障害、空間認知機能障害、問題解決能力障害によって日常生活に支障が生ずる状態を認知症と診断いたします。

重症度が増し、高度になると食事も摂れなくなり、意志の疎通、無関心となつて寝たきりとなり最終的に死に至ります。認知症は現在65歳以上の人口の10%約240万人おり、高齢者人口の急増によって2030年には325万人程に増加すると考えられています。

認知症の原因疾患はアルツハイマー病が50%を占め、脳血管性病変、レビー小体型痴呆、前頭葉側頭葉変性症が占めます。その他鑑別を要する疾患として、せん妄、うつ病、てんかん、特発性正常圧水頭症、パーキンソン病などがあります。アルツハイマー病の原因は不明ですが、病理学的な特徴とされる老人斑を構成するアミロイドβ蛋白が脳神経細胞内に蓄積し神経細胞が破壊され脳が委縮することに

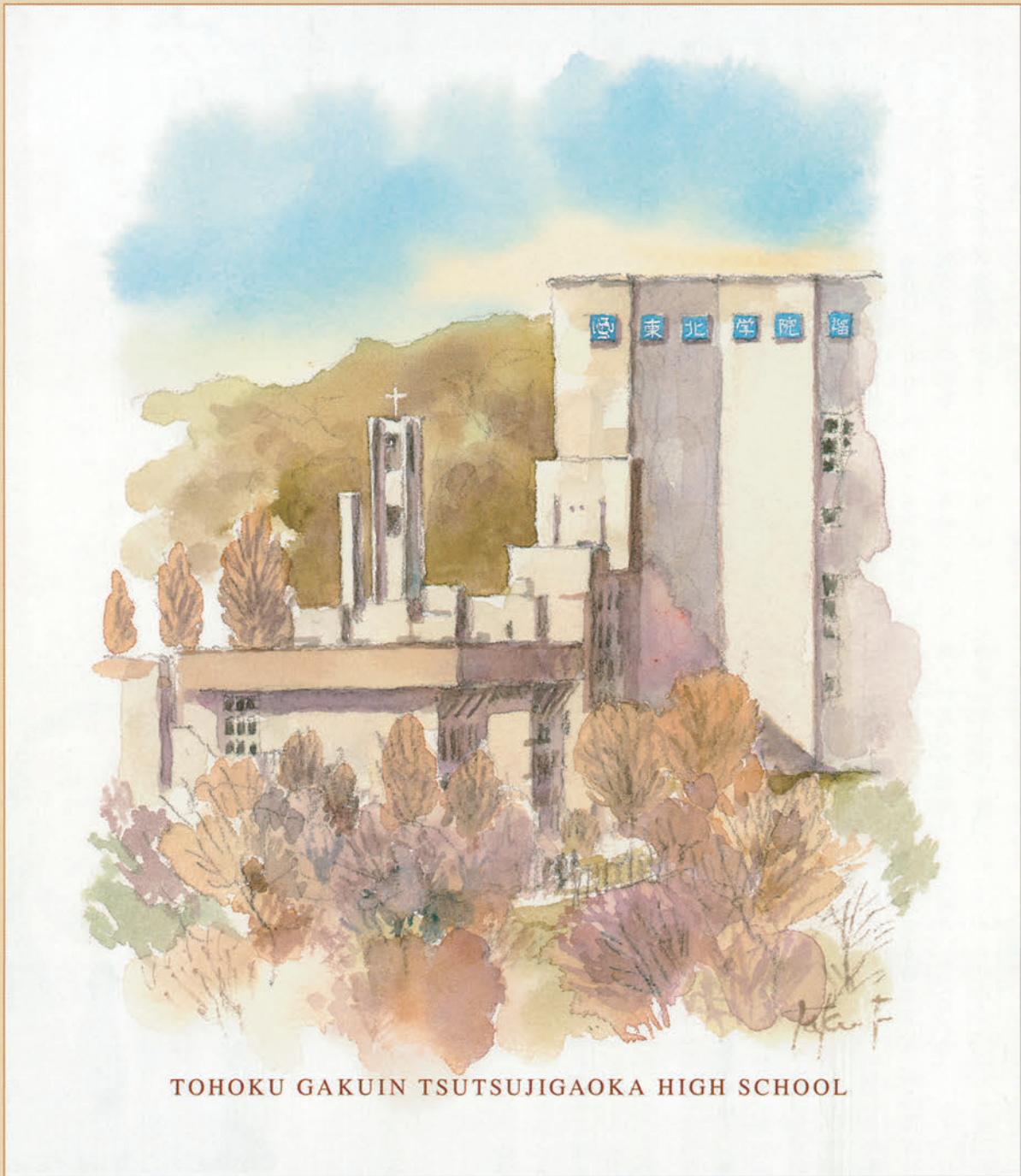
管性痴呆は脳血管障害の発症が先行することで鑑別され、レビー小体型痴呆はアルツハイマー病に幻視・幻覚の出現に加え、パーキンソン病のような運動障害を併発するものが特徴です。アルツハイマー病の治療薬が最近3種類(レミニール、リバスタッチとイクセロンパッチ、メマリ)認可され、従来より使用されてきた1剤(アリセプト)と合わせ4剤が処方できるようになりました。認知症の臨床経過は、初期・中期・末期に分けられてきましたが、認知症早期や初期にこのような薬剤を投与することが有効と考えられています。しかし、もともとこれらの薬剤はあくまで対症療法薬であって、多少認知症の進行を抑えるに過ぎないとされています。認知症の予防に多少とも有効性が実証されているのに食事と運動があります。アルツハイマー病の発症予防には①頭を使う(新聞や本を声をたして読む、暗算



西澤 義彦(にしざわ よしひこ)プロフィール

昭和40年東北学院大学同高等学校卒業後、昭和52年岩手医科大学大学院修了(脳神経外科学講座)。昭和54年コンスタンティン・ヒスピア病院留学(脳循環)を経て、昭和57年岩手医科大学脳神経外科学講座講師。平成5年より愛宕橋にしざわ脳神経外科クリニック院長。





TOHOKU GAKUIN TSUTSUJIGAOKA HIGH SCHOOL

Artist 古山 拓 Taku Furuyama 昭和61年 文学部史学科卒

1962年岩手県に生まれる。アニメーター、印刷会社、デザインプロダクション勤務を経て、1994年、フリーイラストレーターとして独立。東北、東京等各地で風景水彩画の個展を開催。個展発表と広告美術の二品の柱で活動中。日仏現代美術博「ARTEC 造形美術賞」受賞。パリで開催された国交省イベント「ようこそ東北へ」では、東北風景紹介作家としてメイン展示。アトリエ名/ランズエンド。洋画家・杉浦朝雄氏に師事。

●東北イラストレーターズクラブ会員 ●(社)宮城県芸術協会会員

# Close Up



砂金 直美 (いさご なおみ)  
プロフィール

平成8年3月東北学院大学法学部卒業後、法律事務所勤務を経て、平成19年4月中央大学法科大学院入学。平成21年3月同大学院卒業、同年9月新司法試験合格。司法修習を経て、平成22年12月弁護士登録。

# Close Up

クローズアップ

## 相続問題を円満に解決します

仙台第一法律事務所 弁護士

砂金 直美

平成8年法学部法律学科卒

東日本大震災後、弁護士会では電話相談または避難所や仮設住宅での出張相談を行ってきました。また、東北学院同窓会におきましても仮設住宅で「無料法律相談」を開催しました。相談内容は、毎回、多種多様にわたりますが、その中で必ずといっていいほど、遺言・相続についての相談があります。そこで、相続問題について述べてみたいと思います。

相続をめぐる争いを防止する方策として、遺言が効果的であることは、多くの方がご存知のことだと思います。ただ、遺言が存在したからといって、必ずしも相続問題が起きないとは限りません。遺留分を侵害された相続人から、遺留分減殺請求がなされたり、または相続人の一人から、被相続人の意思による遺言ではないとの主張がなされたりすることもあります。遺言を書くのでしたら、遺留分についても配慮した上で遺言を書かれたほうがよいと思います。また、遺言者の意思であることを示すため、遺言の内容は、予め相続人らに伝えておいたほうがよいでしょう。

相続といいますが不動産や預金などの財産を相続するというイメージがありますが、負債も相続するということを忘れてはいけません。特に、注意していただきたいのが保証債務です。相続時に保証債務が明らかになることは稀で、後日、主債務者が債務を履行できなくなり、保証債務を承継した相続人らに請求がなされて発覚するということもあります。相続放棄ないし限定承認の手続きを取ることができる期間内であれば(相続開始を知ってから3カ月以内、この期間を熟慮期間といいます)そういった手続きを取って保証債務を免れることができますが、熟慮期間内に保証債務が判明することは難しいでしょう。

相続時に判明しない保証債務について、これといった解決策はありませんが、一つは前述の熟慮期間を延長することに対応できる場合もあります。3カ月以内に被相続人の財産を調査することは難しいと思われるので、家庭裁判所に申立てをして熟慮期間を延長してもらい、その間に保証債務を始めとする負債を調査し、相続するかどうかを慎重に判断することでもできます。

また、熟慮期間の起算点をずらすことで保証債務を免れることができる場合もあります。熟慮期間の起算点は、通常は「相続開始を知った時」、すなわち「相続人が被相続人の死亡とこれにより自己が法律上相続人となったことを知った時」です。しかし、相続人が被相続人と生前に交流がなく、被相続人に債務があることを全く知らなかった場合などには、「相続債務の存在を始めて知った時点」を起算点にするとした判例もあります。詳細は、弁護士にお尋ねください。

相続の問題では、どうしても感情的になってしまい解決まで時間が掛かる場合があります。話し合いがまとまらないからということ、そのまましておく方もいらっしゃると思いますが、その間に相続人の一人が亡くなってしまい、さらに相続人が増えて問題が複雑化してしまうこともあります。当事者間の話し合いで解決できるのが何より一番ですが、何回か話し合いを重ねても解決できないような場合には、調停を申立てることや弁護士に依頼するなど早期解決を図る方法を模索した方がよいように思われます。

最後に、相続問題は、親族間で起こる紛争ですから拗れてしまうと絶縁状態にまでなってしまうこともあります。それが被相続人が望むことではないと思います。被相続人の方には、是非、生前に相続問題を紛争化させないような手段を講じていただきたいと思います。



# 生命倫理の一考察

## 2000年3月29日の肺移植事例から



ドクターTG会長

### 藤村 重文

昭和31年東北学院高等学校卒

近年、医学の急速な進歩は生命倫理における多くの課題をもたらしている。ここに生命倫理に特に大きく関わる医学(医療)をあげてみると、生殖医療、末期医療(緩和ケア)、生命維持装置、尊厳死・安楽死、がん告知、脳死・臓器移植、再生医療、高次脳機能解析技術、遺伝子診断・治療(ゲノム解析・遺伝子改良技術)、胚操作・ヒトクローン胚作成技術など多岐にわたっている。

本稿では筆者が携わったなかで肺移植に関して述べてみたい。筆者は、1963年東北大学抗酸菌病研究所(現在の加齢医学研究所)の鈴木千賀志教授が主宰する外科学研究部門に大学院生として入局して間もなく、教授から「同種肺移植の研究」をするよう命じられた。入局した同年

には世界の肺移植臨床第一例がミシシッピ大学のJames D. Hardy教授によって行われた。入局以来、臨床応用を旨とした肺移植を主としながら、呼吸器外科学の基礎的・研究臨床的研究を続け、肺移植研究はライフワークとなり、東北大学退官3日前の2000年3月29日、日本における第一例目の脳死下臓器提供による同種右肺移植を実現した。前日の3月28日深夜、日本臓器移植ネットワークから東京でドナーが発生し、東北大学の患者が肺移植候補者であるとの連絡を受けた。直ちに近くの病院に待機入院していた患者(30歳代女性、肺リンパ脈管筋腫症)の意思を確認し、移植受け入れの回答を行い、臓器摘出チームが臓器提供病院へ向けて出発し

た。レシピエントが転入院し、必要な手続きや術前検査を行い、手術室に入室し、臓器提供病院から搬送開始してからの時間経過に並行してレシピエントの処置を進め、手術を開始した。ドナー肺が手術室に到着する時刻に体外循環下にレシピエントの右肺を摘出し、直ちに移植手術を行い、肺静脈、肺動脈、気管支の順に吻合した。肺門部での吻合に要した期間は55分、人工心肺使用時間2時間7分、肺虚血時間5時間20分、手術時間6時間30分、術中出血量3695mlという記録が残っている。移植患者は2000年6月12日術後75日で退院した。今から12年前の追憶から、移植後の記者会見で筆者はその冒頭で「肺を提供していただいた方に感謝する」

と発言したことをはっきりと覚えてい

る。現在、我が国で行われている脳死臓器移植は「臓器の移植に関する法律」のもとに実施されているが、当然のことながらヒトの死の一方で別なヒトの生命をつなぐということに次々と新たな課題が生じている。心臓や肺、肝臓などの生命維持に必要な臓器の同種移植では生体とほぼ同じ状態下の機能を有する臓器を移植することが必要である。そのためには現在では脳死下の提供臓器が最も理想的である。

1968年8月第22回世界医師会総会において「脳死状態は死である」というシドニー宣言(1983年10月第35回総会で改定)が出され、その後世界には脳死は臓器移植の必要条件の一つであることなどが医学的に定着した。わが国で脳死からの臓器移植が行われるようになったのはその30年後である。臓器移植法(1997年10月)の要点は①臓器摘出の条件は書面による臓器提供の意思表示があり、家族の同意を得た者とする②死体は臓器提供の意思表示をして脳死した者を含める③脳死判定には書面による意思表示と家族が拒まないこと又は家族がいらないこと④脳死判定は必要な知識経験を有する二人以上の医師による⑤15歳未満の脳死臓器提供はできない、などであるが、改正臓器移植

法(2010年7月)では①臓器提供の意思が不明の場合は家族の書面による承諾で脳死下での臓器提供が可能である。従って、15歳未満でも脳死下臓器提供が可能である②親族への優先提供ができる、などとなった。臓器移植においてまだ論議されている倫理問題をいくつかあげてみると、それらは①脳死は一律に人の死か?②親の虐待による脳死児からの移植により証拠が隠滅しないか?③乳幼児の脳死判定基準は確立しているか?などがあげられる。これらはそれぞれ移植実施の關係者を除いたところで結論づけられなければならぬと思う。臓器移植に際しては一人が死ぬことで一人ないしそれ以上の人間が生きているのである。死んで行く人の他人を助けたいという願いがなければ移植は実現しない。死んで臓器を提供しようとする人間の根本にあるのは人間愛である。また新しく生命を受けた人間のなかにはドナーとなってくれた人の生命が自分自身の中に生きていると感念しながら生きて行くに違いない。医療(移植)に携わる関係者は、ドナーとレシピエントの間を橋渡しする役をもっているのだと認識するのがよいと考えるがどうであろうか。

最後に現在の医学の根本精神のはじまりとなっているギリシャ時代の「ヒポクラテスの誓い」を示して稿を終える。

自分の能力と判断に従い、病人のためになる食療養法を用いる。患者を危害と過ちから守る。頼まれても死に導く業を手えず、その効果をほめかすこともしない。同様に、女性に墮胎に導く方法は施さない。自らの生活と技術を純粋かつ高潔に保つ。メスを用いることはしない。たとえ結石に苦しむ者に対しても、だがその仕事を得意とする者の手にはゆだねる。いかなる家を訪れる時も、患者の利益のみを考え、あらゆる故意の不正、あらゆる害悪に関することなく、また特に自由人であると、奴隷であるとを問わず、女性および男性との性的な関係を避ける。治療の過程で、あるいは治療以外においても、人々の生活について見聞きして、ことごとく口外することなく秘密を守り、このようなきことがらを人にしやべることを恥と考える。

この誓いを守り、犯さざる限り、私が生命と医療を享受し、常にあらゆる人の中で栄誉と名声を得ることを得よと誓った。もし誓いを破り、偽りの誓いをなすならば、すべてその逆の運命を手えたまえ。

profile 藤村重文 (ふじむら しげふみ)  
 東北学院中学・高等学校卒業後、昭和37年東北大学医学部卒業。昭和42年東北大学大学院修了(肺移植研究により医学博士授与)。東北大学加齢医学研究所呼吸器再建研究分野教授、東北大学抗酸菌病研究所附属病院長、東北大学加齢医学研究所附属病院長、東北大学加齢医学研究所長、東北厚生年金病院院長を経て、平成21年4月より仙台青葉学院短期大学学長。専門は呼吸器外科学、呼吸器腫瘍学、肺移植。



Toshio Saito



未曾有の東日本大震災は、美しい故郷(ふるさと)を一瞬にして奪い去り、行政を預かる人や住民らはかつてない苦境に立たされている。被災地では未だ復興の兆しが見えないが、歴史的な大震災を乗り越え「このピンチを後世に誇れるまちづくりのためのチャンス」と捉えている町長がいる。かつて宮城県庁危機管理監だった齋藤俊夫宮城県山元町長に新たなまちづくりの指針を伺った。

宮城県山元町町長 齋藤 俊夫

昭和47年経済学部経済学科卒

(インタビュー構成は小原武久校友課長)

山元町の被災状況のうち人的被害、家屋への被害及び津波浸水区域はいかがでしたか

齋藤 山元町では、町全体の40%に相当するエリアが浸水しました。人が住める可住地ベースですと60%を越えています。この割合は、県内では最大クラスの浸水域でした。また、この震災で亡くなられた方は633名に上り、この数は当時の町民全体の4%に相当します。4%というのは県内で南三陸町、女川町に次いで3番目に高い犠牲者の割合になります。それから家屋への被害ですが、うちの町は当時全世帯で5500世帯だったんですが、全壊家屋は2217棟で全壊率は40%になり、県内で4番目の高さです。また、半壊以上の家屋を含めると60%になり、これも県内3番目に高い割合になります。

町長ご自身、被災後はどのような生活をされていらっしゃいましたか

不全に陥らないことが目下の急務と考えました。町長として指示を仰がれる場面の連続でしたから、持ち場を離れることが出来ませんでした。

山元町の新たなまちづくりをどのように進めるつもりですか

齋藤 東北の湘南に象徴されるように温暖な気候で、今回の大震災を除けばこれまで災害が少なく、台風も避けて通る凄く住み良い暮らしやすい町と自負しています。多少時間がかかるかもしれませんが、私は今回の震災をバネにこの大ピンチを新しいまちづくりのチャンスにしたいと考えています。具体的には、津波で被災された住民にはより安全な内陸部に転移してもらい、町の顔となる中心市街地を形成してコンパクトなまちづくりを目指していきたいと考えています。山元町の面積は65kmですが、海岸線が南北に約11km、東西は海岸線から阿武隈山頂まで大体6kmの町内に22の行政区が分散していました。今後、少子高齢化が一層進むと考えられますので、車を使わなくても日常生活の大部分の用事が済ませられるようなコンパクトタウンですね。そして、雇用の促進に向けて企業誘致を図り、若者が定住するまちづくりをぜひ実現したいと思っています。

後世に誇れるまちづくりを具体的にどのように描いていますか

齋藤 この辛く苦しい経験を子々孫々に伝え、同じ悲劇を繰り返してはいけないという前提でまちづくりを進めなければい

## 東日本大震災とまちづくり

未曾有の東日本大震災は、美しい故郷(ふるさと)を一瞬にして奪い去り、行政を預かる人や住民らはかつてない苦境に立たされている。被災地では未だ復興の兆しが見えないが、歴史的な大震災を乗り越え「このピンチを後世に誇れるまちづくりのためのチャンス」と捉えている町長がいる。かつて宮城県庁危機管理監だった齋藤俊夫宮城県山元町長に新たなまちづくりの指針を伺った。

宮城県山元町町長 齋藤 俊夫

昭和47年経済学部経済学科卒

(インタビュー構成は小原武久校友課長)

齋藤 震災当日、私は町長室で執務中に大きな地震に遭いました。我が家は、海岸線から400メートルしか離れていなかったのですが、新築8カ月にして家屋を流失してしまいました。幸い御袋と家内は無事だったんですが、家族を亡くされた方には申し訳ないんですが、孫代わり可愛がっていた愛犬が犠牲になってしまいました。御袋は、愛犬と一緒に家に居たんですが避難所に連れて行くと迷惑になるし、直ぐに戻れると思いついていかなかったようです。震災の3日後に家族が坂元中学校の避難所にいることが人づてに分かったんですが、私は町民の安全確保と行方不明者の捜索の陣頭指揮を執るため1週間、自家用車で寝起きしました。被災直後は、髭剃りもないもんですから、無精髭が伸びてしまいました。験を担いだ訳ではないんですが、仮設住宅に希望者が全員入れたお盆前まで髭を剃りませんでした。電気が復旧してからは、庁内の和室で10日間過ごした後、被災した従姉妹夫妻の借家に4カ月間借りし、仮設住

宅暮らし10カ月を経て、昨年6月から借家住いしています。

東日本大震災を経験して町長の使命をどのように感じましたか

齋藤 躊躇なく指示や判断をしなくちゃならないというプレッシャー、責任感、それから復旧・復興に向けてトップとして少しでも展望が開けるようなメッセージを発していく必要性を感じました。この度の震災でゼロからというよりもマインラスからの復旧・復興となりますので、これをどのように具現化していくかそればかり考えていました。ただ、やりたくても思うように出来なかったのが避難所回りでした。7500人が一時最大19カ所の避難所に分かれて避難生活を送っていましたが、2回程度の避難所回りだけになってしまい、町長の顔が見えないとも言われていたのも分かっていました。しかし、かつて危機管理監を務めていた経験を活かしながら災害対策本部が機能

できません。そのためには、この機会に根本から変えていかないと町の持続的な発展は期待できないと思っています。町の中心市街地を形成し充実させるためには中心部の用地取得が必要です。また、常磐線は町民には欠かせない交通手段になっていますので、早期開業が望まれています。津波で被災した常磐線のルートが約1kmほど内陸へ移設されるので、町としては、集団移転の受け皿となる山下と坂元の両新駅を中心とした新市街地整備に活かしていきたいと考えています。そのためには地権者の方々に用地買収に協力してもらう必要があります。このコンパクトタウンが実現すれば、町外から新しい町民をお迎えでき定住人口の確保に繋がります。あるいは山元町にゆかりのある人や一旦町を離れた人たちにも戻って来られるようなまちづくりが出来ると思っています。今はまさに、その実現に向けて都市計画が決定し、事業認可取得の準備を進めているところです。

この東日本大震災で何を学ばれましたか

齋藤 一言で言えば「備えあれば憂いなし」ですね。私は宮城県職員として危機管理監を務めていましたので、危機管理や防災については一定の経験と知識を有しておりました。しかし、このような大震災では一人だけが訓練を受けていても何ら役に立たないと痛感しました。つまり普段から組織的な訓練をしないと、いざという時は何も出来ないんですね。町の職員は勿論

ですが、極端に言えば全町民を対象にもつと高い危機意識を持った避難訓練等が必要かもしれません。山元町では昭和53年6月12日に発生した宮城県沖地震程度の規模を想定して訓練してはいたんですが、私たちは千年に一度と言われる未曾有の大震災を経験した以上は、もはや想定外という言葉は使えなくなりました。日常業務を遂行していきながら、町民が安全で安心して暮らせていけるように今回の東日本大震災の教訓を活かした訓練やまちづくりに取り組んで参りたい。

それから、このような大災害の時ほど思うように事を運べないことも痛感しました。山元町の場合は、地震の影響で庁舎が使えなくなり、屋外にテントを張って災害対策本部を設置したんです。3月11日ですから日が暮れるのも早く、投光器と非常用発電機を頼りに業務に当たったんですが、7500人も住民が避難所に身を寄せることになりましたので、速やかな避難所の開設と防災資機材の確保がとても大事だと思いました。いずれ国や他自治体から支援が届くと信じていたんですが、それがなかなか来ませんでした。ですから「備えあれば憂いなし」で防災資機材の備蓄をはじめ、水や食料の備蓄も本当に大切だと痛感しました。これから復興の本番を迎えます。町の舵取り役として、喉元過ぎれば熱さも忘れることにならないように地域防災力の向上に努めるとともに、町民と一緒にコンパクトタウンの実現に向けて全力を尽くして参ります。

profile 齋藤 俊夫 (さいとう としお)

昭和24年宮城県山元町生まれ。昭和47年4月宮城県に入庁し、教育庁スポーツ振興課長、総務部危機管理監、産業経済部理事兼次長、仙台地方振興事務所長などを経て、平成22年4月第8代山元町長に就任。





米沢支部長

柏崎 正雄

昭和48年工学部電気工学科卒

昭和38年に支部活動をスタートさせた米沢支部は、山形県内に組織されている支部の中で山形支部に次いで2番目に古い歴史をもつ。支部登録会員数は130名と少ないものの、毎年活発に同窓会活動を展開している。支部

長の柏崎正雄さんは、「毎年6月の第3土曜日に総会を開催していますが、会員相互の融和を尊重し、何でも言い合える支部運営を心がけています。そのせいか米沢支部には先輩・後輩分け隔てなく和気あいあいとした雰囲気漂っています」と目を細める。また、米沢支部長として5代目にあたる柏崎さんは、毎年7大学以上の卒業生が集って行われる大学OB対抗ボリリング大会に参加し、「東北学院の同窓生は他大学の同窓生とちよと違いますね。我が同窓生は人を思いやり、謙虚

さを持ち合わせ自信に溢れています」と誇りに感じている。

青森県北津軽郡出身の柏崎さんは、(株)村電機製作所(現サクサ株)に入社して以来、米沢市に住居を構えて間もなく40年が過ぎる。すっかり米沢人になった柏崎さんは、「東北学院文化講演会2012と山形県同窓会が6年ぶりに山形市で開催されました。山形県の7支部が一堂に会し、各支部と交流を深めながら同窓の絆を強めることができました。この新たな出会いと交流を通して地域社会にも貢献していければ同窓生として最高ですね」と語る。職域や地域で頑張ることが母校への最大の応援になると話す柏崎さんは、来年6月に開催する米沢支部設立40周年祝賀会に向けて多忙な日々が続く。



仙台銀行TG会長

高橋 博

昭和47年榴ヶ岡高等学校卒

現在、東北学院同窓会に組織されている116TG会のうち、仙台銀行TG会は11番目に古い。昭和62年に

1960(昭和35)年12月に振興相互TG会として設立された仙台銀行TG会は、会員数338名を擁し、TG会員の構成比は仙台銀行全体で42.7%を占める。TG会長の高橋博さんは「相談役や頭取をはじめ、当行は東北学院の出身者が多いのが特徴ですね。当行は地域社会から信用されるのが全ての基本にしていますので、我がTG会員はお客様から全幅の信頼が寄せられるよう頑張っています」と話す。また、「全国銀行協会に加盟(正会員)している121行のうち、東北学院の同窓生が2代続けて頭取に就任したのは当行だけだと思えます」と高橋さんは自負している。

松島で開催したTG会総会を最後に、仙台銀行TG会では総会の開催を見合わせてきた。高橋さんは「いわば組織のトップである頭取と専務に長く東北学院の同窓生が就いていましたので、学閥にならないように配慮していたようです」と打ち明ける。仙台銀行に入行して35年が過ぎる高橋さんは、取締役総務部長として人事管理、人材育成、株主総会といった業務に追われながら「昨年9月に110名を超える会員が出席して、暫くぶりに総会を開催しました。同窓の絆がさらに強くなり、これを業務推進の活力に繋げたい」と同窓の良さを改めて知った。聖書の言葉が人生訓になっていると話高橋さんは、(株)とホールディングスの経営戦略である宮城県と山形県を繋ぐ役割を新たに担う。

## 東北学院文化講演会2012を山形市で開催

— 東日本大震災がもたらした「絆」の大切さを学ぶ —

平成15年度より宮城県を除く東北と北海道の県庁所在地で開催している東北学院文化講演会2012を11月17日(土)午後1時から山形国際ホテル2階「平成の間」で開催し、山形県民約180名が熱心に聴き入った。

開催に先立ち、星宮 望大学長が「東日本大震災では、日本国内のみならず世界中から被災地にボランティアが集まり、復旧への支援活動が行われました。そのボランティア活動は人間としての絆を強め、互いに助け合おうとする相互扶助の精神が生まれた訳ですが、ややもすると個人主義と言われる現代社会にあって、このボランティア活動を通して人の絆の大切さを再認識させられました」と挨拶した。

最初の講演は、本学教養学部の大江篤志教授が講師を務め「ふるさとの絆と対人魅力」と題して講演した。大江教授は①自己②対人魅力③ステレオタイプをそれぞれ解説しながら東日本大震災後の絆の創出と対人魅力について教示し、客観的な知識や情報だけでなく被災者と被災地の気持ちになって感じ共有することが大切だと話した。



2本目の講演は、昭和56年に本学の法学部法律学科を卒業したシネマ・パーソナリティの荒井幸博氏が「素晴らしい出会いに包まれて」と題し、自身がこれまで経験された素晴らしい出会いが豊かな人生に繋がっていると話した。特に、「ミーハーで、憧れ、尊敬する人と話することが生き甲斐」と話す荒井氏は、女優の浅丘ルリ子や歌手のピリーハンなどとの出会いについてエピソードを交えながら紹介した。また、荒井氏と誕生日が同じの俳優・田中邦衛がビデオ出演して会場を驚かせ、荒井氏は親子以上の絆で結ばれていると話していた。そして、荒井氏は素晴らしい出会いには相手に対して好感を持つことが大切で、その出会いが対人魅力と人間的な絆に繋がりを、やがてそれは人間関係の礎になると結んだ。



全国に活動の場を広げる  
TGネットワーク

全国の支部・TG会の活動報告

## 山形県同窓会を6年ぶりに開催—県内7支部と1TG会の結束を再確認

東北学院文化講演会2012に引き続き、11月17日(土)午後5時から山形県同窓会が180名を超える同窓生が出席して盛大に開催された。はじめに、山形県同窓会は同窓生88名を含め東日本大震災で尊い命が奪われた方々の冥福を祈り、全員で黙祷を捧げてから開始された。主催者である山形県同窓会実行委員長の鈴木重行氏(山形支部長/昭和48経経卒)は「6年前にも一度経験していますが、山形県内の7支部と1TG会が一堂に会することは大変意義深く思います。山形県内は大きな被害はありませんでしたが、被災者に寄り添うことが大事だと改めて思いました。」と挨拶した。

続いて、後藤久幸同窓会長が「母校の創立記念日である5月15日に109年の歴史と伝統を誇る東北学院同窓会の会長に選任されました。皆様方からの意見や要望を取り入れて、より開かれた同窓会にしていきたい」と挨拶し、次に星宮 望学院長・大学長が朝日新聞出版発行の「東北学院大学 by AERA」を紹介しながら母校の近況報告を行った。

そして、副実行委員長の矢萩武昭氏(天童支部長/昭和42文経経卒)が実行委員の労をねぎらって乾杯の発声を行い、懇親会に入った。司会は文化講演会に続いて天童支部副支部長の赤塚弘貴氏(昭和52経経卒)が務め、絶妙なマイク運びで会場を盛り上げていた。ステージでは、振付家・コンテンポラリーダンサーとして活躍している山形支部の加藤由美さん(昭和59文史卒)のコンテンポラードダンスが披露され、出席した同窓生らは初めて見るダンスに釘付けにされていた。また、天童市で胃腸科内科医院を開業している鞍掛彰秀氏(昭和50高校卒)による「音楽ドクターのつづやき」でギター演奏が行われ、一同はその音色に魅了されていた。宴もたけなわになったところで、7支部がそれぞれステージに上がって支部紹介を行い、支部の垣根を越えて交流を深めていた。





東北学院大学

土樋キャンパス

大学院：文学研究科・経済学研究科・経営学研究科  
 法学研究科・法務研究科  
 学部：文学部・経済学部・経営学部  
 法学部(各3・4年)

〒980-8511 仙台市青葉区土樋一丁目3番1号  
 TEL.022-264-6421 FAX.022-264-3030

多賀城キャンパス

大学院：工学研究科  
 学部：工学部  
 〒985-8537 多賀城市中央一丁目13番1号  
 TEL.022-368-1116 FAX.022-368-7070

泉キャンパス

大学院：人間情報学研究科  
 学部：文学部・経済学部・経営学部  
 法学部(各1・2年)・教養学部  
 〒981-3193 仙台市泉区天神沢二丁目1番1号  
 TEL.022-375-1121 FAX.022-375-4040

東北学院中学校・高等学校

〒983-8565 仙台市宮城野区小籠字高野123番1  
 TEL.022-786-1231 FAX.022-786-1460

東北学院榴ヶ岡高等学校

〒981-3105 仙台市泉区天神沢二丁目2番1号  
 TEL.022-372-6611 FAX.022-375-6966

東北学院幼稚園

〒985-0862 多賀城市高崎三丁目7番7号  
 TEL.022-368-8600 FAX.022-309-2655

3L通信編集委員会

委員長	学院長	星宮 望
副委員長	庶務部長	佐藤 範明
委員	経済学部教授	阿部 重樹
	工学部教授	女川 淳
	中学校・高等学校事務長	鈴木 義夫
	榴ヶ岡高等学校事務長	鈴木 徹
	広報部広報課長	折原 清
	庶務部庶務課長	斎藤 英夫
	庶務部校友課長	小原 武久
	庶務部校友課長補佐	増田 敏
	庶務部校友課	菱河 亮平

… 編集後記 …

東日本大震災から間もなく2年になる。時の経つのが早いのかどうか、被災者の方々はどのように感じているだろうか。2012年は復興元年と位置づけられたものの、残念ながら復興の兆しは見えてこない。今号でも東日本大震災に関連した記事を紹介しているが、「被災地を忘れてほしい」の観点から今後も出来るだけ関連記事を取り上げていきたいと考えている。

既にお気づきの方もおいでになると思うが、13号(仙台空港を離陸するANA787)と14号(仙台・青葉まつりでの山鉾巡遊)に続き今号の表紙は青葉城址から望む朝日に照らされる仙台市街を取り上げた。また、サブには朝日に輝く泉キャンパスの礼拝堂の十字架を採用した。これはLux Mundiの語源である「キリストの光」を太平洋から昇る朝日になぞらえて、被災された同窓生に必ず夜は明けることを伝えたいと思ったからである。家族を失った悲しみを乗り越えて、希望の光に向かって一歩ずつ前進してほしいとの願いが込められている。

INFORMATION

■ 支部

泉支部「新春の集い」 日時：2月12日(火) 19:00～ 会場：仙台ロイヤルパークホテル 連絡先：大友 022-773-6373(職場)
仙台同窓会総会 日時：2月14日(木) 18:30～ 会場：江陽グランドホテル 連絡先：高橋 080-5223-6600(携帯)
札幌支部総会 日時：2月22日(金) 18:30～ 会場：ノボテル札幌 連絡先：杉野目 090-3678-1099(携帯)

■ TG会

仙台青年会議所中高TG会総会 日時：1月25日(金) 18:30～ 会場：OΔ□ 連絡先：和田 090-3364-7066(携帯)
TGスポーツOB連合会総会 日時：2月6日(水) 18:00～ 会場：仙台国際ホテル 連絡先：中野 022-264-6474(職場)
TG三師会総会 日時：3月9日(土) 17:00～ 会場：ホテルベルエア仙台 連絡先：高橋 022-227-4884(職場)

■ 会議

三役会議 日時：2月28日(水) 18:00～ 会場：土樋キャンパス1号館6階「会議室」 3月12日(火) 13:00～ 会場：同上 4月10日(水) 18:00～ 会場：同上
常任委員会 日時：3月12日(火) 11:00～ 会場：仙台国際ホテル 4月16日(火) 11:00～ 会場：同上
代議員会 日時：5月15日(水) 13:15～ 会場：仙台国際ホテル

※2012年12月25日(火)までご案内いただいた総会等を掲載しております。

校友課より

「個人情報保護法」への取り組みについて

平成17年4月1日より「個人情報の保護に関する法律」が施行されたのに伴い、東北学院では園児・生徒・学生をはじめ卒業生等の個人情報の取り扱いについて「学校法人東北学院個人情報保護規程」を定め、個人情報の適正な管理と保護に努めています。

校友課では、東北学院同窓会の運営に必要な皆様のお預かりしていますが、今後も個人情報保護法に基づき慎重に取り扱って参りますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。詳細については、東北学院ホームページに掲載しておりますのでご覧下さい。

なお、東北学院同窓会で使用する個人情報の利用目的は、次の通りです。

- ◇「東北学院時報」並びに「3L通信-Lux Mundi」の送付
- ◇「東北学院時報」購読料徴収に関わる事務
- ◇ホームカミングデー「懐かしい出会いの夕べ」の案内及び参加費徴収に関わる事務
- ◇各支部・TG会などが主催する総会及び行事の案内
- ◇その他、上記に関連する業務

住所等変更届のお願い

同窓生の皆様には、お名前・ご住所・電話番号に変更がございましたら、お手数でも校友課までご連絡下さいませようお願いいたします。お預かりする皆様方の個人情報は慎重に取り扱い、同窓会に関する利用目的以外には使用いたしません。特に、「東北学院時報」と「3L通信-Lux Mundi」は、皆様と母校を結ぶ通信手段として欠かせないものですので、ぜひご協力をお願いいたします。なお、住所変更届は東北学院同窓会公式ホームページから行うことができます。